

第8回ベシアカップ 群馬県U-12サッカートレセンマッチ

| | |
|-------|---|
| 主催 | (一社)群馬県サッカー協会・上毛新聞社 |
| 主管 | 群馬県少年サッカー連盟 |
| 後援 | 群馬県教育委員会 |
| 協賛 | 株式会社ベシア |
| 期日 | ・開会式 平成25年10月20日(日) 正田醤油スタジアム ・予選リーグ 第1節：平成25年10月27日(日) 第2節：平成25年11月23日(土) 第3節：平成25年11月24日(日) ・順位決定トーナメント 平成26年2月1日(土) 予備日：平成26年2月2日(日) ・閉会式 平成26年2月1日(土) 順位決定トーナメント会場で実施する。 |
| 会場 | ・予選リーグ 第1節：太田市渡良瀬スポーツ広場サッカー場(プレミアリーグ、チャレンジリーグ) 第2・3節：伊勢崎市あずまサッカースタジアム(プレミアリーグ)、前橋市宮城総合運動公園(チャレンジリーグ) ・順位決定トーナメント：伊勢崎市あずまサッカースタジアム他 |
| 参加資格 | (1) 市町村及び地域のトレセンチーム (2) 登録人数は、監督1名・コーチ2名・選手16名以上で上限は各チームによる。 (3) 5・6年生で構成したメンバーで出場すること。 (4) 複数エントリーするチームについては、第1節、第2・3節、順位決定トーナメント間のメンバーの入れ替えは自由とする。 関東トレセンマッチ第1・2・3節がベシアカップ第1・2・3節と同日に開催されるため、関東トレセンマッチ第1節に選出された選手は、ベシアカップ第1節に出場することができない。また、関東トレセンマッチ第2・3節に選出された選手は、ベシアカップ第2・3節及び順位決定トーナメントに出場することができない。 |
| 競技方法 | (1) 日本サッカー協会競技規則および8人制サッカールールに準ずる。 (2) 予選リーグ プレミアリーグとチャレンジリーグに分け、それぞれ10チームによる総当たり戦を行う。 順位決定トーナメント トクトーナメント・・・プレミアリーグの1～6位チーム/チャレンジリーグの1～2位 (8チーム) 2部トーナメント・・・プレミアリーグの7～8位チーム/チャレンジリーグの3～6位 (6チーム) 3部トーナメント・・・プレミアリーグの9～10位チーム/チャレンジリーグの7～10位 (6チーム) (3) 試合時間 予選リーグは、12分-12分-3分-12分 順位決定トーナメントは、15分-15分-3分-15分 第1ピリオドと第2ピリオドは選手全員入れ替えして休息インターバルは設けない。第3ピリオドは自由な交代とする。 怪我等が発生した場合はこの限りではない。 第3ピリオド目の中間点で両チーム攻めるエンドを替える。 (4) 試合の勝者を決定する方法 予選リーグは、勝ち点(勝3、分1、負0)・得失点差・得点・当該チーム・抽選の順で順位を決定する。 順位決定トーナメントは、決しない場合はPK合戦方式(3人)で順位を決定する。 決勝戦においては5分ハーフの延長戦を行い、尚も決しない場合はPK合戦方式(3人)で順位を決定する。 (5) ボールは4号を使用する。 (6) ピッチサイズは縦68m以内×横50m以内を基準とする。 (7) キックオフから直接相手のゴールに入った場合、相手にゴールキックが与えられる。 (8) 競技者が退場を命じられた場合、その競技者のチームはフィールドでプレーする競技者を補充することができる。 (9) 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。主審の承認を得る必要はない。 (10) 予選リーグにおいては悪天候等の場合は中止とし、実施出来た日の試合結果で順位を決定する。 |
| 審判 | 1人制審判を採用する。(1人の主審と1人の補助審判で運営する。) |
| 表彰 | TOPトーナメントが1、2、3位まで、2部・3部トーナメントは1位を表彰する。全体から優秀選手40名にメダルを授与する。 |
| リーグ割り | プレミアリーグ(中毛3チーム、東毛3チーム、西毛1チーム、南毛1チーム、北毛2チーム) チャレンジリーグ(中毛2チーム、東毛3チーム、西毛2チーム、南毛1チーム、北毛2チーム) |